

平成30年度利用料金収入実績

単位(円)

	①施設利用料[(A)+(B)-(C)]						②附属設備料[(D)-(E)]				③利用料金 収入合計 (①+②)	④持ち込み器具電気料[(F)-(G)]				⑤キャンセル料	⑥利用料金等 収入合計 (③+④+⑤)	⑦減免金額 合計 (C+E+G)	⑧収入目標額	達成率 ⑥/⑧(%)	⑨前年同月収入 額	前年同月比 ⑥/⑨(%)
	基本		割増		減免		基本		減免			基本		減免								
	件数	基本料金(A)	件数	割増料金(B)	件数	減免金額(C)	件数	基本料金(D)	件数	減免金額(E)		件数	基本料金(F)	件数	減免金額(G)							
					845,570				115,500					14,800								
4月	123	674,700	36	171,470	1	600	40	115,500	0	0	961,070	53	14,800	0	0	17,616	993,486	600	888,000	111.9%	823,496	120.6%
					722,190				108,000					8,400								
5月	132	619,700	30	133,090	3	30,600	30	120,000	2	12,000	830,190	43	8,800	2	400	3,408	841,998	43,000	889,000	94.7%	857,760	98.2%
					812,364				116,000					13,600								
6月	151	681,900	37	159,164	7	28,700	51	122,000	2	6,000	928,364	30	13,800	1	200	1,456	943,420	34,900	888,000	106.2%	979,410	96.3%
					964,300				164,500					22,200								
7月	157	779,600	52	216,680	4	31,980	47	169,000	2	4,500	1,128,800	66	22,600	2	400	0	1,151,000	36,880	889,000	129.5%	1,392,165	82.7%
					654,180				136,500					9,700								
8月	126	728,700	33	56,800	5	131,320	38	172,000	4	35,500	790,680	52	10,400	4	700	13,200	813,580	167,520	888,000	91.6%	878,230	92.6%
					869,690				126,500					15,400								
9月	125	720,800	39	174,190	2	25,300	29	132,500	1	6,000	996,190	46	15,400	0	0	6,908	1,018,498	31,300	889,000	114.6%	1,070,540	95.1%
					861,390				118,000					12,800								
10月	137	844,300	38	211,240	11	194,150	40	148,500	9	30,500	979,390	62	15,000	8	2,200	0	992,190	226,850	888,000	111.7%	1,049,618	94.5%
					1,084,550				120,250					11,300								
11月	139	910,500	38	276,410	8	102,360	37	155,500	5	35,250	1,204,800	53	13,400	7	2,100	0	1,216,100	139,710	889,000	136.8%	1,168,780	104.0%
					669,550				149,000					10,100								
12月	96	660,900	28	69,650	4	61,000	32	179,300	4	30,300	818,550	42	10,800	4	700	16,704	845,354	92,000	888,000	95.2%	1,148,840	73.6%
					692,860				113,500					19,800								
1月	94	744,200	31	104,600	7	155,940	31	136,000	6	22,500	806,360	43	20,800	5	1,000	11,136	837,296	179,440	889,000	94.2%	877,327	95.4%
					749,040				124,500					9,300								
2月	28	703,800	38	155,890	5	110,650	40	161,500	5	37,000	873,540	44	10,000	4	700	3,540	886,380	148,350	888,000	99.8%	1,023,665	86.6%
					657,060				103,250					21,100								
3月	31	995,300	30	203,540	16	541,780	41	259,500	14	156,250	760,310	46	24,200	13	3,100	3,000	784,410	701,130	889,000	88.2%	788,670	99.5%
					9,582,744				1,495,500					168,500								
合計	1,339	9,064,400	430	1,932,724	73	1,414,380	456	1,871,300	54	375,800	11,078,244	580	180,000	50	11,500	76,968	11,323,712	1,801,680	10,662,000	106.2%	12,058,501	93.9%

(様式3)

平成30年度公会堂利用状況

施設名 泉公会堂

月別	開館日数 (日)	利用者数 (人)	居所別利用件数 (件)			
			区内	市内	市外	計
4月	29	5,987	89	30	3	122
5月	30	6,151	96	31	4	131
6月	29	5,662	104	38	8	150
7月	30	6,004	90	66	1	157
8月	30	6,125	63	55	7	125
9月	29	8,555	82	31	13	126
上半期計	177	38,484	524	251	36	811
10月	30	8,103	98	34	4	136
11月	29	8,199	93	46	1	140
12月	27	7,855	55	34	10	99
1月	26	6,181	69	23	3	95
2月	27	8,045	86	26	6	118
3月	30	2,464	75	23	3	101
下半期計	169	40,847	476	186	27	689
年間合計	346	79,331	1,000	437	63	1,500

平成30年度委託内容一覧

施設名 泉公会堂

No	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	H30.04.01～ H31.03.31	冷温水発生機保守	¥797,040	テクノ矢崎(株)
2	H30.04.01～ H31.03.31	冷却水水処理・冷温水水処理	¥389,664	市田化学(株)
3	H30.04.01～ H31.03.31	非常用発電機保守	¥183,600	(株)神奈川発電機サービス
4	H30.04.01～ H31.03.31	音響設備保守点検	¥216,000	ヒビノアークス(株)
5	H30.04.01～ H31.03.31	舞台照明機器保守点検	¥304,560	(株)松村電気製作所
6	H30.04.01～ H31.03.31	舞台吊物設備保守点検	¥235,440	森平舞台機構(株)
7	H30.04.01～ H31.03.31	グランドピアノ保守・調律、アップライト保守	¥159,840	(株)青葉ピアノ
8	H30.04.01～ H31.03.31	レジオネラ属菌検査、飲料水水質検査	¥77,760	(株)酒井化学研究所
9	H30.04.01～ H31.03.31	ねずみ・昆虫等防除	¥51,840	(株)シー・アイ・シー
10	H30.04.01～ H31.03.31	トイレ消臭設備保守	¥59,616	日本カルミック(株)
11	H30.04.01～ H31.03.31	消防用設備点検(非常放送設備点検含む)	¥594,000	(株)ハツタテクノ

平成30年度委託内容一覧

施設名 泉公会堂

No	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
12	H30.04.01～ H31.03.31	防火扉点検	¥141,912	(有)共栄シャッター
13	H30.04.01～ H31.03.31	昇降機点検	¥592,920	日本エレベーター製造(株)
14	H30.04.01～ H31.03.31	自動ドア点検	¥226,800	(株)神奈川ナブコ
15	H30.04.01～ H31.03.31	機械警備業務	¥259,200	セコム(株)
16	H30.04.01～ H31.03.31	清掃業務	¥3,986,271	テルウェル東日本(株)
17	H30.04.01～ H31.03.31	植栽剪定・草刈	¥216,000	日本ターフメンテナンス(株)
合計			¥8,492,463	

平成30年度修繕一覧

施設名 泉公会堂

No	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額(円)	業 者 名
1	5月21日	1階男子トイレ洋式便器フラッシュバルブ ハンドル部漏水修繕	¥0	直営にて修繕
2	7月13日	1階男子トイレ・女子トイレ洗面器排水トラップ修繕	¥0	直営にて修繕
3	7月13日	館内各所洗面器水石鹼入れパッキン交換 修繕	¥0	直営にて修繕
4	8月2日	2階和室ファンコイルドレンパン補修	¥36,720	東日エアコンサービス
5	9月13日	2階和室天井照明カバー脱落防止工事	¥37,300	山建産業
6	10月10日	非常用発電機実負荷試験	¥421,200	神奈川発電機サービス
7	10月16～18日	三つ折り緞帳更新	¥0	泉区にて修繕(森平舞台機構)
8	11月28日	1階 ブドウ棚 扉 ドアクローザー修繕	¥0	直営にて修繕
9	11月28日	1階 第2控室 扉 ドアクローザー修繕	¥0	直営にて修繕
10	12月10日	屋外階段 滑り止めはずれ修繕	¥0	直営にて修繕
11	1月～3月	エレベーター更新工事	¥0	泉区にて修繕(中央エレベーター工業)

12	2月25日	自動ドア装置交換工事(正面外側 内観右側)	¥442,800	神奈川ナブコ
13	3月8日	自動ドア装置交換工事(正面外側 内観左側)	¥442,800	神奈川ナブコ
14	3月11日	誘導灯不具合是正工事	¥388,800	ハツタテクノ
15	3月11日	屋内消火栓ホース・消火器交換	¥280,800	ハツタテクノ

(様式9)

平成30年度備品一覧

施設名 泉公会堂

No	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	パソコン	富士通 LIFEBO OK A576	124,092	1	1月30日			1

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

苦情対応状況報告

	年月日	内容	対応結果
1	4月3日	ホームページの内容が陳腐。「アクセス」地図を見たら、まったく違う場所がマークされていた。	内容については、今後検討する。地図については、即時対応修正した。
2	9月6日	緞帳落下の際の公会堂職員の対応が悪かった。	舞台設備異常発生時の対応や判断基準を定めた対応フローチャートを作成した。また、舞台設備異常時の対応フローに基づき職員の訓練を実施した。今後も年に2回訓練を実施する予定。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

サービス向上及び経費節減努力事項報告

実施時期	内 容	効 果
1 4月1日 および9日	外部案内看板リニューアル、待合ベンチ設置、喫煙スペース植栽設置、ホワイエの椅子テーブルリニューアル、おむつ交換台のカーテン新設、2階ホールの椅子テーブルリニューアル、おむつ交換台およびカーテン新設	アンケート調査の結果、概ね7割以上の方から「大変よかった」「よかった」の評価を頂いた。
2 4月1日	Webサイトリニューアル	泉区のシンボルカラーに合わせたデザインとし、イメージアップが図れた。
3 4月1日	帰宅困難者用の災害備蓄品(保存水(2リットル)、クッキー、アルミブランケット600人分)の整備	災害時の対応力が強化できた。
4 4月2日	SNS(ツイッター、フェイスブック)	SNS利用者に泉公会堂の存在を知らしめるとともに、まちの様子も呟くことによって、公会堂のみならず、まちに親しみを持って頂けるようになった。
5 4月9日	施設内会議開催	5年間の運営方針の説明および個人情報の取り扱いの教育を実施した。
4月11日	舞台音響化のための公開講座基礎コース2018への参加	舞台技術、舞台照明、舞台音響の講義や実習を受講することにより、利用所に対する技術力の向上を図ることができた。
6 4月26日	タウンニュースに公会堂リニューアルの記事掲載	タウンニュースに掲載して頂くことによって、リニューアルを多くの人にお伝えすることができた。
7 5月18日	公会堂館長会議への参加	市内の公会堂の館長と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化が図れた。
8 5月29日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図れた。
9 6月1日	泉区民施設ネットワーク会議への参加	区内の区民利用施設の担当者と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化が図れた。また、協力体制の構築も図れた。
10 6月14日	タウンニュースにSNSの記事掲載	タウンニュースに掲載して頂くことによって、泉公会堂のSNSの存在を多くの人にお伝えすることができた。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

実施時期	内 容	効 果
11 6月18日	ホワイエに七夕飾りを設置	従来の飾りに加え、来館者に自由に願い事を書いていただく短冊を設置し、数多くの短冊で季節感ある、明るく親しみのある公会堂に寄与した。
12 6月26日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図れた。
13 6月29日	シックハウス対策研修への参加	施設運営に際しての注意点を理解し、利用者へ安全安心を提供できるようになった。
14 7月1日	排煙口の積極的な開放による自然換気	中間期に積極的にホワイエおよび2階の排煙口を開放し外気との換気を行うにより、省エネと水道光熱費の抑制を図れた。
15 7月13日	トイレ洗面器水石鹸入れのパッキン交換および排水金物の直営による修繕の実施	以前より不良であった水石鹸入れの交換および排水金物の交換を職員自ら行うことにより、修繕費の削減を図ることができた。
16 7月18日	公共建築物の保全に関する研修への参加	公共建築物の維持管理に関して注意点を理解し、利用者へ安全安心を提供できるようになった。
17 7月19日	タウンニュースに公会堂講堂天井工事に伴う休館の記事掲載	タウンニュースに掲載して頂くことにより、公会堂講堂天井工事に伴う休館を多くの人にお伝えすることができた。
18 7月27日	ビジネスマナー・CS(応用編)研修への参加	外部講師による研修を受講し、利用者への対応やサービス向上を図ることができた。
19 7月28日	自主事業「お茶セミナー」開催	グリーンティーテイスターによる美味しいお茶の入れ方講座およびお茶振る舞いを行い「お茶」を通じて参加者の交流を促進でき、いこいの場の提供とすることができた。
20 8月23日	戸塚泉栄工業会地域活性化情報交換会への参加	地域で活動されている団体に積極的に泉公会堂のPRをすることができた。
21 8月31日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図れた。
9月1日 ～9月5日	消防訓練の実施	火災受信機の取り扱いおよび対応、通報要領に関する訓練を行い、知識の再度の確認、有事の際の利用者への対応能力向上を図ることができた。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
22	10月1日	広報よこはま泉区版に公会堂講堂天井工事に伴う休館の記事掲載	広報よこはま泉区版に掲載して頂くことによって公会堂講堂天井工事に伴う休館を多くの人にお伝えすることができた。
23	10月22～24日	横浜ケーブルビジョン「地域情報便 じもつと!!」内で公会堂講堂店頭工事に伴う休館の告知放映	横浜ケーブルビジョン「地域情報便 じもつと!!」内で告知を放映して頂くことによって公会堂講堂天井工事に伴う休館を多くの人にお伝えすることができた。
24	10月22日	ホワイエにハロウインの飾りを設置	ハロウインの飾りを設置することにより館内の季節感を創出し、明るく親しみのある公会堂に寄与した。
25	10月23日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図れた。
26	11月8日	神奈川県実施の平成30年度 心のバリアフリー推進員養成研修講座への参加	障害のあるお客様と接する際のお手伝いや声掛けなど対応方法の理解を深めることができた。また、講座の資料を用い、全スタッフに教育を実施し、泉公会堂としてホスピタリティ精神を向上させることができた。
27	11月9日	公会堂館長会議への参加	市内の公会堂の館長と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化が図ることができた。
28	11月19日	区庁舎消防訓練への参加	水消火器・AED・通報訓練に参加することにより、防災意識および災害時の対応能力を高めることができた。
29	11月20日	近隣高等学校の職業人インタビュー受入れ	館長が施設として職業人としてのインタビューを受けた。回答することにより、生徒に公会堂の想いやビジョンを伝えることが出来、愛着や親しみやすさを感じて頂くことができた。
30	11月22日	ホワイエにクリスマス装飾を実施	ホワイエにクリスマス装飾を施すことにより、季節感ある、明るく親しみのある公会堂に寄与した。
31	11月27日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図れた。
32	11月27日	区民活動支援センター主催「SNS講座」への参加	フェイスブック、ブログ、ツイッターなどの違いや使い分け方、インターネットを活用した情報発信の考え方を再認識でき、情報発信に活かすことができるようになった。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
33	11月29日	ノロウイルス対応研修会	基礎知識や吐物処理などを改めて学び、吐物対応ができるようになった。
34	12月10日	施設内会議および個人情報保護研修の実施	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図れた。また、個人情報保護教育を実施することによって、個人情報の重要性および取り扱いを再認識できた。
35	12月18日	近隣高等学校の職業人インタビュー発表会への参加	館長が発表会を拝聴した。また、発言する機会があり、生徒に公会堂の想いやビジョンを伝えることが出来、愛着や親しみやすさを感じて頂くことができた。
36	12月22日	自主事業「第4回泉公会堂音楽交流会 ウィンターコンサート」開催(いずみ吹奏楽団といずみ野中学校吹奏楽部による演奏会)	地域で活動する社会人吹奏楽団と中学校吹奏楽部とのコラボレーション演奏会を開催することにより、世代間交流や地域の魅力活力の発表、文化振興を図ることができた。 また相鉄グループの活力を生かし広報活動を積極的に展開した。(相鉄瓦版、区内相鉄いずみ野線各駅構内、相鉄ライフHP地域情報および店頭サイネージ、相鉄線沿線のお出かけ情報サイト「そうてつStyle」。他、区内公共施設、区民活動支援センターへのポスター掲出、SNS)
37	12月28日	ホワイエおよび受付に正月飾りを設置	連凧や鏡餅を設置することにより館内の季節感を創出し、明るく親しみのある公会堂に寄与した。
38	1月9日	ホワイエに近隣公共施設案内コーナー設置	休館に伴う利用者への代替施設のご案内として近隣区の公会堂や区民文化センター、泉区内の地区センターの利用案内を配置し、利用者への周知を図ることができた。
39	1月16日	瀬谷公会堂避難訓練コンサート参加研修	瀬谷公会堂での避難訓練コンサートに参加し、避難訓練コンサートの実施について研修した。また、他の施設を見学することにより、スタッフの意識向上を図ることができた。
40	1月18日	公会堂館長会議への参加	市内の公会堂の館長と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化が図ることができた。
41	1月22日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

実施時期	内 容	効 果
42 2月1日 ～28日	利用者アンケートの実施	利用者の忌憚のない意見を頂戴することにより、泉公会堂の今後の管理運営の参考とすることができた。
43 2月11日	館内ひな飾り装飾実施	ホワイエに設置することにより館内の季節感を創出し、明るく親しみのある公会堂に寄与した。
44 2月17日	自主事業「避難訓練コンサート」開催（横浜市消防音楽隊による演奏およびその中の避難訓練）	横浜市消防音楽隊によるコンサートの開催中に大地震、そして火災が発生した想定の下避難訓練を行う、防災意識を啓発するためのイベント。約100名の参加。泉消防署からの講評も頂き、防災意識向上を図ることができ、また、今回の訓練を活かし、利用者にとって更に安心安全な泉公会堂を目指すことができた。 相鉄グループの活力を生かし広報活動を積極的に展開した。（区内相鉄いずみ野線各駅構内、相鉄ライフHP地域情報および店頭サイネージ、相鉄線沿線のお出かけ情報サイト「そうてつStyle」。他、区内公共施設、区民活動支援センターへのポスター掲出、SNS）
45 2月20日	ハマロード・サポーターへの団体登録	泉土木事務所にハマロード・サポーターの登録を行い、毎月月末公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することとした。
46 2月25日	正面入口自動扉装置交換工事（外側内観左側）	更新時期に到達していた自動扉装置の更新を行い、装置駆動の信頼性とセンサー交換による安全性の向上を図ることができた。
47 2月28日	ハマロード・サポーターへの参加	毎月月末公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。
48 2月28日	施設内会議の開催	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。
49 3月4日	市民利用施設（公会堂・地区センター等）における利用許可に関する対応説明会参加	公会堂利用に関する許可の手続きについて市民局より説明があり、その研修を受けた。利用目的が公会堂の利用目的と合致していることを必ず確認するよう館長よりスタッフ一同に改めて説明した。
50 3月14日	泉消防署主催「救急教室」に参加	スタッフ2名が参加し、心肺蘇生法やAEDの取扱を学び、利用者の方が一の際にも対応できるようにした。また、参加したものが資料を基に、他のスタッフ等にレクチャーを行い、全スタッフが対応できる体制を整えることができた。

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
51	3月14日	タウンニュースにエレベーター更新の件、記事掲載	エレベーターが更新され快適になったことを区民にPRすることができた。
52	3月15日	公会堂館長会議への参加	市内の公会堂の館長と情報交換をすることで、運営に関する情報の共有化が図ることができた。
53	3月28日	利用者会議の開催	2月に実施しアンケートの結果を参加者に説明した。また参加者から運営に関して生の声を伺い、泉公会堂の今後の管理運営の参考とすることができた。
54	3月28日	人権研修の実施	横浜市作成の人権研修テキストを基に研修を行い、差別のない誰でも平等に対応する心構えを改めて構築することができた。
55	3月31日	ハマロード・サポーターへの参加	毎月月末公会堂周辺の道路の清掃および路面状況の確認をし、地域に貢献することができた。

平成30年度 「横浜市泉公会堂」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	31,161,000		31,161,000	31,161,000	0	横浜市より
利用料金収入	10,662,000		10,662,000	11,323,712	△ 661,712	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0	0	0	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	511,000	0	511,000	774,394	△ 263,394	
印刷代	23,000		23,000	28,000	△ 5,000	
自動販売機手数料	488,000		488,000	744,422	△ 256,422	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（ ）	0		0	1,972	△ 1,972	古紙報奨金
収入合計	42,334,000	0	42,334,000	43,259,106	△ 925,106	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	18,223,000	0	18,223,000	18,837,890	△ 614,890	
給与・賃金	14,107,000		14,107,000	15,753,595	△ 1,646,595	
社会保険料	2,737,000		2,737,000	1,981,568	755,432	
通勤手当	1,220,000		1,220,000	831,803	388,197	
退職給付引当金繰入額	159,000		159,000	270,924	△ 111,924	
事務費	1,564,000	0	1,564,000	1,687,301	△ 123,301	
旅費	13,000		13,000	121,073	△ 108,073	
消耗品費	508,000		508,000	499,265	8,735	
会議賄い費	0		0	9,000	△ 9,000	
印刷製本費	130,000		130,000	151,052	△ 21,052	
通信費	219,000		219,000	206,590	12,410	
使用料及び賃借料	206,000	0	206,000	267,409	△ 61,409	
横浜市への支払分	206,000		206,000	267,409	△ 61,409	
その他			0	0	0	
備品購入費	0		0	124,092	△ 124,092	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	207,000		207,000	248,260	△ 41,260	
職員等研修費	0		0	3,200	△ 3,200	
振込手数料	10,000		10,000	540	9,460	
減価償却費	44,000		44,000	44,660	△ 660	
手数料	216,000		216,000	2,660	213,340	
地域協力費	11,000		11,000	9,500	1,500	
事業費	324,000	0	324,000	184,370	139,630	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0		0	0	0	
自主事業費	324,000		324,000	184,370	139,630	
管理費	17,896,000	0	17,896,000	18,153,375	△ 257,375	
光熱水費	6,995,000	0	6,995,000	7,610,492	△ 615,492	
電気料金	4,152,000		4,152,000	4,596,111	△ 444,111	
ガス料金	2,006,000		2,006,000	2,194,231	△ 188,231	
水道料金	837,000		837,000	820,150	16,850	
清掃費	3,986,000		3,986,000	3,986,271	△ 271	
修繕費	2,160,000		2,160,000	2,050,420	109,580	
機械警備費	259,000		259,000	259,200	△ 200	
設備保全費	4,496,000	0	4,496,000	4,246,992	249,008	
消防設備保守	739,000		739,000	735,912	3,088	
空調衛生設備保守	1,221,000		1,221,000	1,257,444	△ 36,444	
エレベーター保守点検費	791,000		791,000	592,920	198,080	
自動ドア保守点検費	227,000		227,000	226,800	200	
電気設備保守	151,000		151,000	183,600	△ 32,600	
非常用放送設備	94,000		94,000	0	94,000	
害虫駆除清掃保守	52,000		52,000	51,840	160	
植栽管理	216,000		216,000	216,000	0	
その他保全費	1,005,000		1,005,000	982,476	22,524	
共益費	0		0	0	0	
公租公課	1,323,000	0	1,323,000	1,490,950	△ 167,950	
事業所税	0		0	31,537	△ 31,537	
消費税	1,312,000		1,312,000	1,453,613	△ 141,613	
印紙税	11,000		11,000	5,800	5,200	
その他（ ）	0		0	0	0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	3,004,000	0	3,004,000	3,071,390	△ 67,390	
本部分	3,004,000		3,004,000	3,071,390	△ 67,390	
当該施設分	0		0	0	0	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	42,334,000	0	42,334,000	43,425,276	△ 1,091,276	
差引	0	0	0	△ 166,170	166,170	

自主事業費収入				0	
自主事業費支出				184,370	
自主事業収支				△ 184,370	
管理許可・目的外使用許可収入				744,422	
管理許可・目的外使用許可支出				267,409	
管理許可・目的外使用許可収支				477,013	

平成 30 年度泉公会堂自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	リニューアル工事の実施	4月1日および4月9日に1階ホワイエおよび2階ホールの椅子・机リニューアル、1階ホワイエのギャラリー化、入口前看板のリニューアルを実施し、利用者からは高評価を得た。	今後も引き続き維持管理していく。	B
	ホームページ機能の充実	4月1日ホームページのリニューアルを行い、SNSをトップページに埋め込み、ホームページにおいてもリアルタイムな情報提供が可能となった。	今後も引き続き維持管理していく。	B
	SNSによる情報提供	4月にツイッターおよびフェイスブックの開設を行い、泉公会堂に関するリアルタイムな情報提供を実施した。	今後も引き続き、リアルタイムな情報提供を実施していく。	B
	相鉄グループ力を活かした広報活動の展開	12月開催の「ウインターコンサート」および2月開催の「避難訓練コンサート」において、相鉄グループ力を活かした以下の広報活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・相鉄瓦版 12月号掲載 ・相鉄線泉区内各駅にポスター掲示 ・区内相鉄ライフ店頭サイネージおよび相鉄ライフホームページ地域情報コーナー掲載 ・そうてつStyle掲載 	今後も引き続き、自主事業開催の際には相鉄グループ力を活かした広報活動を展開していく。	A

	お茶セミナーの実施（年1回）	7月28日に開催。グリーンティーテイスターによる美味しいお茶の入れ方講座およびお茶振る舞いを行い「お茶」を通じて参加者の交流を促進でき、いこいの場の提供とすることができた。	今後も引き続き、いこいの場の提供となるような自主事業を実施していく。	B
	避難訓練コンサートの実施（年1回）	2月17日に開催。横浜市消防音楽隊によるコンサートの開催中に大地震、そして火災が発生した想定の下避難訓練を実施した。泉消防署からの講評も頂き、防災意識向上を図ることができた。また、今回の訓練を活かし利用者にとって安全安心な泉公会堂を目指すことができた。	令和2年度にも実施する予定。	B
	施設内会議の実施（月1回）	利用者からの声や予定等を確認し、スタッフの情報の共有および一元化を図ることができた。	今後も引き続き、施設内会議を実施していく。	B
業務運営	Supervisorによるチェック体制の構築	本社よりSupervisorが来館し、泉公会堂で実施している保守点検報告書を用い確認を行い、修繕のアドバイスを受ける体制を構築した。	今後も引き続き、Supervisorによる設備維持管理チェック体制を維持していく。	B
	いずみ事業所による応援体制の構築	いずみ事業所長にはいつでも応援要請をできる体制を構築した。	今後も引き続き、応援体制を維持していく。	B
	日常モニタリングの実施（毎日）	公会堂日誌および業務日誌を用い、日々の業務の遂行状況を確認した。	今後も引き続き、日常モニタリングを実施していく。	B
	エリア長モニタリングの実施（月1回）	来館およびメールや電話により、エリア長のモニタリングを受けた。	今後も引き続き、エリア長モニタリングを実施していく。	B
	Supervisorモニタリング（定期）	Supervisorによるモニタリングを実施し、保守点検報告書を確認し、修繕に関するアドバイスを受けた。	今後も引き続き、Supervisorによるモニタリングを実施していく。	B

講堂の稼働率向上 (54.5%)	講堂の年間稼働率は 61.8%となり、目標を上回ることができた。	平成 31 年度は天井改修工事により休館となるが、令和 2 年度は平成 30 年度を上回る稼働率を目指していく。	A
リハーサル室の稼働率向上 (72.4%)	リハーサル室の年間稼働率は 71.0%となり、目標を若干下回った。	平成 31 年度は天井改修工事により休館となるが、区内他施設に利用案内の配架の依頼や、SNS で積極的にお知らせすることで、令和 2 年度は平成 30 年度を上回る稼働率を目指していく。	C
会議室の稼働率向上 (63.9%)	会議室の年間稼働率は 62.7%となり、目標を若干下回った。	平成 31 年度は天井改修工事により休館となるが、区内他施設に利用案内の配架の依頼や、SNS で積極的にお知らせすることで、令和 2 年度は平成 30 年度を上回る稼働率を目指していく。	C
和室の稼働率向上 (55.6%)	和室の年間稼働率は 56.5%となり、目標を上回ることができた。	平成 31 年度は天井改修工事により休館となるが、令和 2 年度は平成 30 年度を上回る稼働率を目指していく。	A
人員配置 (館長 1 名、副館長 2 名、受付スタッフ 6 名)	人員配置については、計画どおり当初は配置した。加えて、計画外の舞台技術スタッフを当初常勤としスムーズな講堂運営の引継ぎを図った。また、舞台技術スタッフについては、講堂の催し物の内容により人員対応するなど、柔軟な対応を実施した。	受付スタッフについて、年度中に退職者が発生し 1 名減となったが平成 31 年度の全館休館を鑑み増務で対応した。令和 2 年度には計画どおりの人員配置とする。	B
施設管理維持業務の年間計画表に基づいた実施	施設管理維持については年間計画表どおりの回数を実施した。また、修繕についても保守点検結果を考慮し計画を立案し実施することができた。	今後も引き続き、年間計画表に基づいて施設管理維持業務を実施していく。	B
緊急連絡網の作成	4 月に緊急連絡網を作成した。また、人員変更等の都度改定を実施した。	今後も引き続き、緊急連絡網を維持管理していく。	B
緊急時対策マニュアルの作成	緊急時マニュアル (火災編・地震編・停電編・防犯&事故編) を作成した。また、緞帳落下を受け、舞台設備異常時の対応フローチャートも作成	今後も引き続き、緊急時対策マニュアルを維持管理していく。	B

		し、訓練を実施した。		
	防犯カメラの設置	今年度は業者による見積もりを取寄せた。	設置に向けて、今後も具体的な検討を図っていく。	C
	安全パトロールの実施	10月22日に実施。社内安全衛生基準書を基に本社から調査員が派遣され、鍵の管理体制、巡回ルートの利用者の安全性の検証を行った。	今後も引き続き、安全パトロールを実施していく。	B
	防犯・防災マニュアルの作成	防犯・防災マニュアルを作成した。	今後も引き続き、緊急時対策マニュアルを維持管理していく。	B
	防災計画の策定	災害対応マニュアルを作成した。	今後も引き続き、防災計画を維持管理していく。	B
	避難訓練コンサートの実施	2月17日に開催。横浜市消防音楽隊によるコンサートの開催中に大地震、そして火災が発生した想定の下避難訓練を実施した。泉消防署からの講評も頂き、防災意識向上を図ることができた。また、今回の訓練を活かし利用者にとって安全安心な泉公会堂を目指すことができた。	令和2年度にも実施する予定。	B
	防災備蓄品の設置	水、保存ビスケット、アルミブランケット、トイレパック等の防災備蓄品をホール収容人員の600名分を用意した。	今後も引き続き、防災備蓄を維持管理していく。	B
	消防計画の作成	4月に消防計画書を作成し、泉消防署に提出した。	今後も引き続き、消防計画を維持管理していく。また、平成31年度は天井改修工事があるため、工事業者と連携体制を構築する。	B
職員育成	コンプライアンス研修の実施（年1回）	入社時に相鉄グループCSR研修ビデオを用い、コンプライアンスに関する研修を実施した。	今後も定期的にコンプライアンス研修を実施していく。	B
	接遇マナー研修の実施（年1回）	7月22日に3名が受講。外部講師による研修を受講し、利用者への対応	今後も定期的に接遇マナー研修を実施していく。	B

		やサービス向上を図ることができた。また、配布資料を基に、全スタッフに対し、研修を行った。		
	人権研修の実施（年1回）	横浜市作成の人権研修テキストを基に研修を行い、差別のない誰でも平等に対応する心構えを改めて構築することができた。	今後も人権研修を定期的実施していく。	B
	普通救命/AED講習の実施（年1回）	3月14日に泉消防署主催「救急教室」に2名が参加し、心肺蘇生法やAEDの取扱を学び、利用者の万が一の際にも対応できるようにした。また、参加した者が資料を基に、他のスタッフ等にレクチャーを行い、全スタッフが対応できる体制を整えることができた。	令和元年5月13日に全スタッフが普通救命講習を受講予定。	B
	ノーマライゼーション研修の実施（年1回）	11月8日に神奈川県実施の平成30年度心のバリアフリー推進員養成研修講座に1名が参加した。また、当日の講座の資料を用い、全スタッフに教育を実施し、泉公会堂としてホスピタリティ精神を向上させることができた。	今後も定期的にノーマライゼーション研修を実施していく。	B
	基本業務研修の実施（着任時）	着任時に5名実施した。	今後も着任者が発生した際は実施していく。	B
	情報公開/個人情報保護研修（年1回）	4月9日および12月10日に実施した。	今後も定期的に研修情報公開/個人情報保護研修を実施していく。	A
	外国語研修（ボイストラ研修）（年1回）	実施に向けて検討を行った。	具体的な実施を目指す。	C
財 務	平成28年度実績に対する稼働率1%向上による利用料金収入増1,066,200円	平成30年度に11,323,712円となり、目標を上回ることができた。	平成31年度は天井改修工事により休館となるが、令和2年度は平成30年度を上回る収入増を目指していく。	A
	備品消耗品購入に係る相鉄グループの包括的割引契約の締結	相鉄グループの包括的割引契約の代理店から備用品類の購入を行い、経	今後も引き続き、同代理店より購入していく。	B

		費削減を図ることができた。		
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	環境負荷低減を配慮した物品調達 ハマロード・サポーターへの参加	コピー用紙について、古紙パルプ100%白色度約80%のグリーン購入法適合のコピー用紙を使用し環境負荷低減を配慮した物品調達を実施している。また、ホワイトボードのマーカについてもカートリッジ式のものを採用し、環境負荷低減を図った。2月にハマロード・サポーターに団体登録し、毎月1回、清掃および路面状況の確認を実施している。	今後も環境負荷低減を配慮した物品調達を実施していく。 今後も引き続き実施していく。	B
利用者等の意見	ご意見箱の設置(随時) 利用者アンケートの実施(年1回) ホームページ問合せフォーム(随時) 利用者会議の実施(年1回)	ご意見箱およびホームページの問合せフォームについては、4月より実施しており、利用者からの問合せについては、随時対応している。利用者アンケートは2月の利用者を対象に実施し、その結果を3月に実施した利用者会議にて公表し、説明している。		B

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載